

第24回 MQI活動

2019年
MQI統一主題

役割認識
～なすべき事を実行する～



発行(公財)練馬総合病院MQI推進委員会
〒176-8530 練馬区旭丘1-24-1
TEL03-5988-2200(代)

2019年度MQI活動 1日で計画を立てる会を終えて 推進委員長 柳川達生

5月11日の「1日で計画を立てる会」に、今年は7チーム人69名が参加しました。当日は質疑応答も活発で、大変有意義な1日になったと思います。活動期間は限られています、自分の役割を認識し、目的を見失うことなく、なすべきことを継続できるよう、計画的に取り組んでいきましょう。



今年度のMQI参加チーム紹介

テーマ・チーム名/ 主体部署・リーダー・サブ	チームリーダーより一言	
<p>安全に与薬するための仕組みを再構築する／看護部 木名瀬絵理・村屋恵</p>	<p>看護部MQIではこれまでに与薬システムの改善についての活動を何度か行ってきましたが当時の対策では対応が困難な現状があります。そのため、与薬に関する仕組みを再構築し、インシデントの削減、与薬業務に関わる職員の業務を改善できるよう活動を進めていきます。ご協力よろしくお願ひ致します。</p>	
<p>練馬区胃がん検診の受け入れ体制を整える／内視鏡センター 森下佳子・中川舞</p>	<p>当院は今年4月より練馬区胃がん検診の内視鏡検査実施機関となりました。内視鏡センターでは、検診者が安心して内視鏡検査を受けることが出来るよう体制を整えるとともに、件数の増加にも対応できるよう、活動していきます。</p>	
<p>資産の適正な管理 事務部 飯尾香織・北野和彦</p>	<p>当院では資産台帳を基に10万円以上の資産を管理しており、毎年年末頃、関係部署に確認して頂いていますが、改善要望のお声を頂いております。また各部署で資産を管理して頂いているものを共有して、誰でも欲しい情報がわかる資産管理を目指し活動したいと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。</p>	
<p>心大血管疾患患者への早期関与・ADL向上の仕組みを作り心大血管リハビリテーション料を算定する リハビリテーション科 新田裕己・大澤竜太</p>	<p>心大血管患者に対して早期に関与するための仕組みを作り、患者のADLをいま以上に効率よく回復させる。その活動を通じて心大血管リハビリテーションの算定が可能となるように地盤を固めていきます。ご協力よろしくお願ひします。</p>	
<p>安全に造影検査をするため、情報収集を正確にする 放射線科 安上尚吾・新貝高広</p>	<p>当日依頼の造影CT検査の安全な運用出来るよう目標として活動します。一日で計画を立てる会で頂いた意見を元に造影検査が入った時に事前に確認している項目・手順・問題に思っていることの調査などをしていきます。関連部署にご協力をいただくとお願ひしますが何卒よろしくお願ひ致します。</p>	
<p>多職種で関わる高血糖緊急症治療の標準化 薬剤科 日下部華子・東宏一郎</p>	<p>高血糖緊急治療の初期治療に必要な指示・処方内容を標準化し、多職種で適切に血糖管理するために活動していきます。1日で計画を立てる会では、今後の活動に対する関連職種の意見交換や方向性の確認ができました。ご協力よろしくお願ひします。</p>	
<p>当院の魅力を地域へ情報発信する 情報発信プロジェクト 小林陽子・近藤拓也</p>	<p>熱海での有志懇談会で出た提案を形にし、病院の魅力を地域へ発信するべく賛同頂いたメンバーで立ち上げたプロジェクトです。あって良かったとの実感を地域の方に持って頂くために何をすべきか考えながら進めていきます。今後、各部署にご協力をお願ひすることも出てくると思いますので、よろしくお願ひします。</p>	

1日で計画を立てる会 開催風景

発表の皆様、お疲れさまでした！

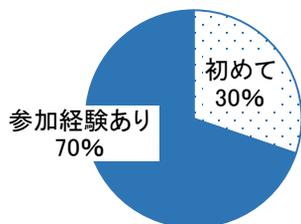


5月11日に69名が講堂に集まり、
チームメンバーで活動について話し合いました

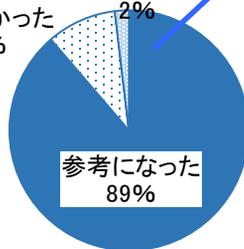
今年も活発な質疑がありました！

「1日で計画を立てる会」アンケート結果 (回収数53枚 回収率76.8%)

①これまで1日で計画を立てる会に参加したことがありますか



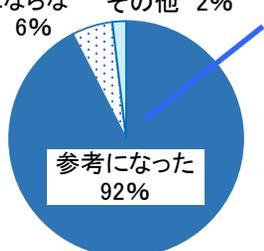
③他チームの発表を聞いて参考に
ならなかった 9%
参考になった 89%
その他 2%



- ・視点、考え方、質疑が参考になる
- ・他チームの活動内容、進捗状況を知ることができる
- ・視野を広げて考えられる
- ・データの出し方、問題点の抽出が参考になる
- ・PowerPointのまとめ方が参考になる
- ・現状把握の流れについて勉強になった
- ・課題、問題がわかった
- ・知らない算定条件、検査等を知ることができた

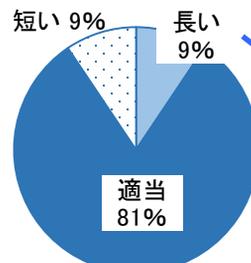
④自チーム発表に対する意見や質問に関して

参考にならなかった 6%
参考になった 92%
その他 2%



- ・客観的な視点や他部署・他職種からみた意見が参考になった
- ・曖昧な点が明らかになった
- ・自分たちでは気づかないところを指摘してもらえた
- ・自分たちでは気づかない表現のわかりにくさ
- ・目標、方向性が明確になった
- ・データの出し方、問題点の抽出方法が参考になった
- ・具体的な進め方が見えた
- ・理解の不十分な箇所の理解が進んだ

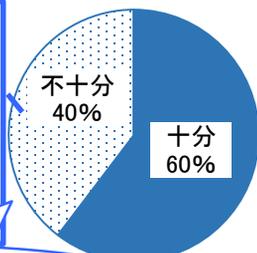
⑤質疑の時間について



・質疑が
延び過ぎ

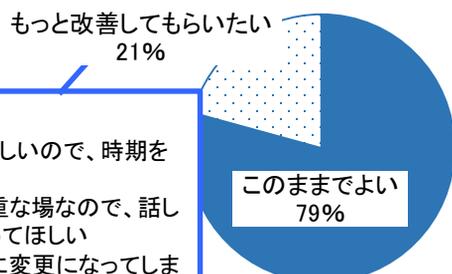
⑥自チームの事前準備について

- ・チームで事前に集まるべきだった
- ・準備期間が足りない
- ・テーマについて、自身でも準備しておくべきだった
- ・目的、目標が明確になっていなかった
- ・前もってPowerPointの準備をしておけばよかった
- ・全体の統一感がない



初参加の方が準備不足と感じたようです

⑦来年度もこのような会を開催する場合



- ・準備の時間が必要
- ・5月のこの時期は忙しいので、時期を検討してほしい
- ・全職種が集まる貴重な場なので、話し合いの時間を長くしてほしい
- ・テーマ自体が大幅に変更になってしまうと、計画をたてるどころではなくなる

⑧その他

1日の会を業務時間中に実施してほしい
意見、質問が批判に聞こえる時があります。質問も事前に批判にならないよう調整してほしい。
発表はチームリーダーに固定すべきでは。質問に答えられる人が発表すべき。
MQI活動として適当なテーマかどうか、管理会議などで事前に確認してほしいかがか。

多くのご意見を、ありがとうございました。紙面の関係で全ては紹介できませんでしたが、いただいたご意見を参考に改善していきます。

今年度のMQI発表大会は12/7(土)に開催予定です。今年度も発表大会までに報文集作成を完了します。
また、今年度もMQIは活動プロセス評価が導入されます。提出物の遅れがないよう、お気を付けください。
第1回チーム別相談会を6/17(月)、6/24(月)に開催します。各チームは準備を進めてください。
希望日時を第3希望まで、6/7(金)までに提出していただきます。